



ほくほく水族館

通園の各クラスが色々な生き物を制作し、並べて掲示して水族館を作りました。

川崎市北部地域療育センター



ジンベエザメ

こどもたちがのりで綿を貼って立体感を出し、体の模様を手形スタンプで表現しました。砂浜もこどもたちが色を塗ってくれました！

川崎市北部地域療育センター



ヤドカリ

こどもたちが折り紙をちぎって貝殻になるお皿に貼り付け、花紙を袋に入れて目とはさみのシールを貼ってそれぞれ個性的なヤドカリができました！

川崎市北部地域療育センター



ペンギン

手足や顔のパーツをお子さんたちが自由に張り付けたことで、色々な表情のペンギンが誕生しました！ぜひお気に入りの子を見つけてください。

川崎市北部地域療育センター



くじら

水色と青色の絵の具を、選んだり混ぜたり自由に使って塗りました。顔もお子さんたちが自分で貼ったため、にっこり顔や強そうな顔など表情豊かなくじらになりました。

川崎市北部地域療育センター



かに

甲羅の部分は、折り紙をちぎったものを貼りました。模様や色合いがそれぞれ異なっているところが見どころです！

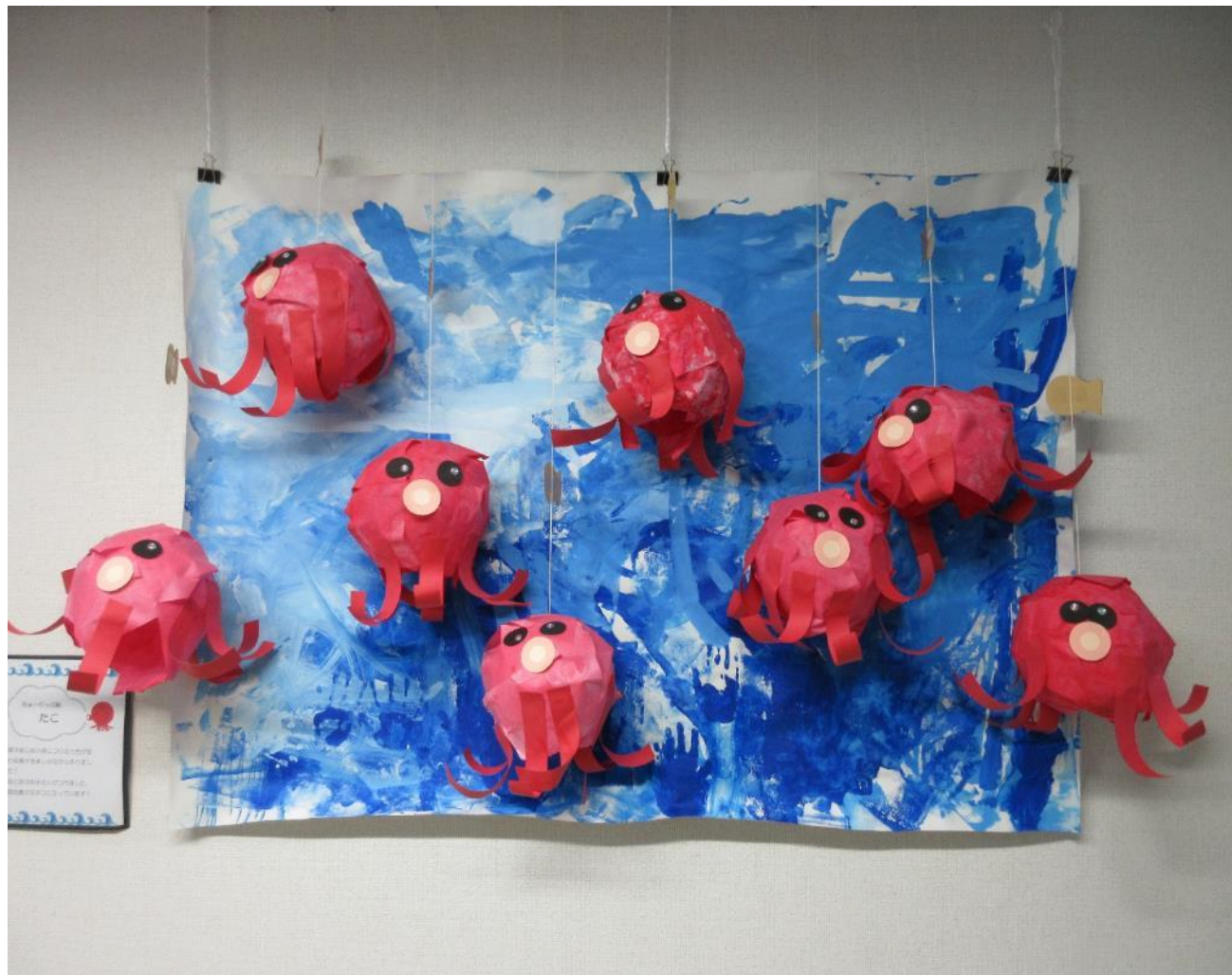
川崎市北部地域療育センター



チンアナゴ

オレンジ色の花紙と白い綿を交互に傘袋に詰め込んで、チンアナゴ特有のボーダー模様を再現しました！花紙と綿の感触も楽しめました。

川崎市北部地域療育
センター



タコ

障子紙に絵の具をつける＆色がかわる様子を楽しみながら作りました。目と足はお子さんがのりでつけており、個性豊かなタコになりました。

川崎市北部地域療育
センター



熱帯魚

クシャッと紙を丸め、ボンドに自分の好きな絵具を垂らして色付けした後、筆を使って全体に色を付けました。紙を握る強さや配色が一人ひとり違う、色とりどりの素敵な魚たちが出来上がりました。

川崎市北部地域療育
センター



かめ

甲羅はふわふわボールや緩衝材を指先を使って詰め、目や口も子どもたちが貼り、とってもかわいい表情でカラフルなかめになりました。

川崎市北部地域療育
センター



サメ

キラキラのアルミ皿に、ギザギザの歯をはさみで切り貼りました。目の色は自分で好きな色を選び、個性豊かなサメができました。

川崎市北部地域療育
センター



くらげ

キッチン用ネットに花紙を詰めて、ゆらゆら揺れるくらげを作りました。こおり絵の具のお絵描きを背景にし、幻想的な水槽を表現しました。

川崎市北部地域療育
センター